

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 公益法人会計基準に則って処理を行っている。

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

事務局職員の退職給付に備えるため、当期末において発生していると認められる額を、期末自己都合要支給額に基づいて計上している。

2. 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高、財源等の内訳

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高、財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産						
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000	(20,000,000)	0
小計	20,000,000	0	0	20,000,000	(20,000,000)	0
特定資産						
退職給付引当資産	1,925,000	175,000	0	2,100,000	0	(2,100,000)
小計	1,925,000	175,000	0	2,100,000	0	(2,100,000)
合計	21,925,000	175,000	0	22,100,000	(20,000,000)	(2,100,000)

3. 引当金の明細

引当金の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,925,000	175,000			2,100,000

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
全法連助成金	公益財団法人 全国法人会総連合	0	12,530,600	12,530,600	0	一般正味財産
全法連補助金	公益財団法人 全国法人会総連合	0	500,000	500,000	0	一般正味財産
合計		0	13,030,600	13,030,600	0	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

「財務諸表に対する注記」に記載済みであり省略する。

2. 引当金の明細

「財務諸表に対する注記」に記載済みであり省略する。